

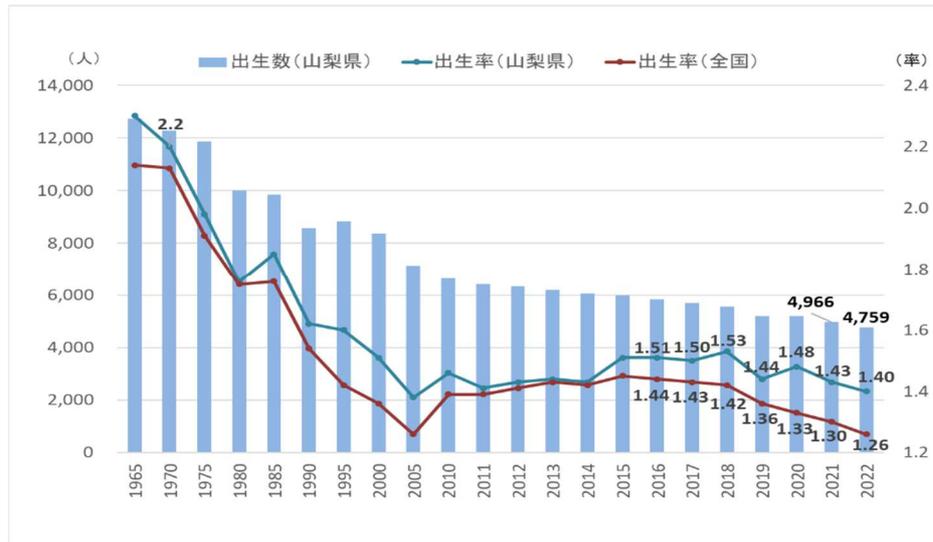
山梨県人口減少対策戦略本部会議資料

1. 本県の現状と課題

○本県の出生数は減少を続けており、2021 年は 4,966 人と初の 5 千人を割り込んだ。

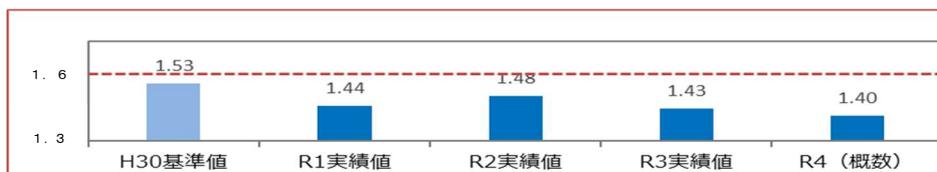
○合計特殊出生率については、全国平均を上回っているものの、コロナ禍の影響を受け、近年は減少傾向が続いている。

■出生数と合計特殊出生率の推移（山梨県、全国）



○本県の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略において、数値目標としている合計特殊出生率については、2022年の目標値1.6に対して、実績値は1.4と危機的状況となっている。

■戦略数値目標の進捗状況



○県民希望出生率

1.87

(平成27年5月)

平成27年「山梨県結婚・出産・子育て等に関する県民アンケート」結果をもとに、国民希望出生率の算出方法に準じ計算

[(有配偶者割合×既婚者の予定子ども数) + (未婚者割合×未婚者のうち結婚を希望する者の割合×未婚者の希望子ども数)] × 離死別等の影響

2. 今後の取り組み

○県・市町村・民間企業を対象とした「人口減少対策」トップセミナーの開催